

2008 年度

科目名	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者
同和教育		金井 英樹
授業テーマ 反差別と共生のための同和教育		
授業の概要と目標 反差別と共生の視点から同和教育をとらえなおし、その普遍性を明らかにします。 同和教育の遺産を継承しつつ、人権教育を構築するために、ともに学びたいと思います。 差別を見抜き、人権を尊重するためには何が必要かを考え、部落差別をはじめとするさまざまな人権侵害について自己との関わりを探り、自らにとっての人権を見つめ直す作業ができればと考えています。		
評価方法 レポートの成果によって評価します。 毎時提出のコミュニケーション・ペーパーも参考とします。		
テキスト 特に指定しません。適宜レジュメを配布します。	著者	出版社
参考書 『同和教育への招待』	著者 中野陸夫・池田寛・ 中尾健次・森実著	出版社 解放出版社
授業スケジュール・内容 1, はじめに 2, 人権って何？ 3, 憲法と人権Ⅰ 4, 憲法と人権Ⅱ 5, アイヌと近代日本 6, 沖縄と近代日本 7, 古代日本と差別 8, 中世日本と差別 9, 近世日本と差別 10, 近代日本と部落問題Ⅰ 11, 近代日本と部落問題Ⅱ 12, 病者と隔離 13, 性差別 14, 近代日本と戦争 15, 世界人権宣言 16, 戦争と教育 17, 戦後の部落問題 18, 部落問題の現在 19, 前近代の差別観念 20, 近代の差別観念 21, 反差別の運動 22, 差別と表現 23, 夜間中学 24, 東アジアの中の日本 25, 在日コリアン百年史 26, 「新渡日」の人々 27, 日本移民史 28, 国際人権諸条約 29, 多文化共生教育 30, まとめ		
授業の進め方、レポートについて、意識調査。 人権とは何かを考える。 憲法とは何か、立憲主義について考える。 自由権・平等権・社会権・新しい人権等々。 アイヌの近代の歩みを探る。 沖縄の近代の歩みを探る。 古代日本の差別について考える。 中世日本の差別について考える。 近世日本の差別について考える。 近代の問題としての部落差別。 改善・融和・水平・解放運動。 ハンセン病問題等について。 男女共同参画社会とは。 近代日本の侵略と戦争を考える。 世界人権宣言 60 周年の人権状況。 教育が戦争に果たした役割。 戦後史の中で部落問題は。 部落問題のいまを探る。 貴賤観と浄穢（けがれ）観を考える。 優劣観・優生思想・健康観・排外思想を解析する。 差別と闘った先人たちの活動に学ぶ。 差別と文学、差別表現。 識字運動と夜間中学の現状。 東アジア圏の中で日本を考える。 在日コリアンの歴史と現状。 「ニューカマー」の現状。 近代日本の移民政策を検証する。 世界の人権保障に学ぶ。 多文化共生社会への展望を探る。 差別をなくす教育実践の創造。		